

上野商工会議所新庁舎 公開調達実施についての 最優秀提案者結果

選定経緯

上野商工会議所の新庁舎建設にともなう備品一式の調達にあたり、商工会議所の特性やコミュニティホールの運営を考慮して的確に提案できる優秀者を選定するため、事務所部門とホール部門に分けて参加を公募したところそれぞれ6者、計7社から応募があった。

平成23年9月29日に上野商工会議所新庁舎「事務所等備品一式」「ホール等備品一式(情報装備含)」の公開調達実施要領並びに公開調達選定者決定基準書に基づき見積書・提案書の書類審査を、10月6日に各部門上位3者によるコンペティション審査を行い、最優秀提案者を選定した。

全体講評

この度の選定は、提案評価に軸足をおきながら価格評価を加えた総合評価による採点という方法をとったため、レベルの高い提案が数多く提出されたものと認識している。また、次世代にわたっても十分に耐え、機能するものという部会の意向もしっかりとくみとられたと感じている。

「コンセプト」については、商工会議所の特殊法人としての組織や活動面での強い公共性と集客力のあるコミュニティホールの運営を考慮して、「デザイン性」については、美的、創造性にたけたものが、「レイアウト」については、来訪者にも配慮した配置や限られた空間での有効利用の案が、「機能性」については、人にやさしいハイレベルの機能を持ったものや耐震性を考慮したものが、「将来性・多機能性」については、性能の追加向上が可能なものや将来の情報ネットワークにフレキシブルに対応する提案がされた。

個々の提案には大変素晴らしいものがあり、最終的には部門内での総合評価を下さなければならないことは各部会員を大いに悩ませたことと思う。

選定理由

様々な角度から慎重に検討をかさねた結果、「事務所等備品一式」については、事務所等が多種多様な職業の方の相談や出会いの場でもあることから温かみと清潔感があるものを、特に応接室等では高級感がある交流空間をデザインしたものを重視した。また、将来のレイアウト変更にも柔軟に対応できる点も大きなポイントとなった。装備品においては、机はパソコンや他の情報機器との連携を考慮し、椅子は長時間使用にも疲れを感じさせないものを、ロッカーや移動棚は女性視点からも考察された使い勝手の良いものや耐震性に配慮があったものを採択した。

「ホール等備品一式(情報装備含)」については地域No. 1のコミュニティスペースを目指し、利用者がこの場所を使いたくなるようなステイタスや利用満足度を考慮し、他の施設との違いを明確にしたものを高評価した。また、情報ネットワークに対する配慮が十分に考察されているか否かも重点課題となった。装備品においては、レイアウト変更や機器の接続・調整・追加等が比較的容易で、利用者に最適な運用プランを案内できるものを選定した。

最優秀提案者

- ・「事務所等備品一式」 (株) たゞ宇 オカダ
- ・「ホール等備品一式(情報装備含)」 情報教育システム (株)

公開調達審査部会